

「東北中央自動車道開通を生かす！」

(関係部局：企画、産業、観文、農林、◎県土、総支)

目的

- 1 いよいよ最上地域まで首都圏と一本で結ばれ、
- 2 東北中央自動車道を知ってもらい、利用してもらい、
- 3 沿線の地域活性化(観光振興、産業振興等)に結び付ける。

ターゲット

近隣県(秋田、宮城、福島、新潟)、北関東、首都圏の観光客、観光業者、物流事業者、本県への立地に関心がある企業、本県企業との取引業者、本県への移住・二地域居住検討者等

他部局等との連携

- ①協議会構成団体や包括連携協定団体等と連携した広報
- ②各部局が開催するイベント等での周知広報活動の実施

ポイント

①認知度向上に向けた情報発信

- ・HPやSNS等を活用し、工事の進捗状況や料金情報、沿線地域のイベント情報等の開通に関連する“旬”な情報を発信
- ・業界団体等の協力を得、さまざまな場面で開通をPR
- ・日常生活に役立つグッズを活用し、人の目に触れ認知度アップ

取組項目

①認知度向上に向けた情報発信

- ・関係機関(地域活性化協議会等)と連携したPR
- ・グッズ(BOXティッシュ等)を活用した着実なPR
- ・若手職員発案による広報(検討中)

目標指標：広報チラシの配布枚数：20,000枚

②高まる本県のポテンシャルを効果的に情報発信

- ・県外パブリシティ強化事業を活用し首都圏にPR
- ・県政テレビ、県民のあゆみで県民の利用を促進
- ・観光イベントや物産展、各種セミナー等でPR

目標指標：メディアに掲載された回数 20件/年度



②高まる本県のポテンシャルを効果的に情報発信

- ・訴求効果の大きいテレビや新聞等を活用して、開通の“効果”と“これから”を発信
- ・関係部局との連携を密にとり、集客イベント等での効果的なPRを実施

《広報計画》 ■ : 県土、総支が主に実施する項目 ■ : 観文が主に実施する項目 ■ : 産業、農林、総支が主に実施する項目 ■ : 企画が主に実施する項目 ■ : 産業が主に実施する項目

テーマ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
			連携会議①	連携会議②		連携会議③							
東北中央自動車道開通を生かす！	① 認知度向上	県、国、関係機関のHP、SNS等による進捗状況や観光イベント等のお知らせ											
		地域活性化協議会や沿線市町村と連携した広報											
		グッズを用いたPR											
		フリーペーパーでのPR											
② 利用拡大	モンテディオ山形ホームゲームでのPR												
	観光イベントでのPR												
	物産展、産直フェア等でのPR												
	移住・定住促進イベントでのPR												
企業立地セミナーでのPR													
県外パブリシティ強化事業の実施(首都圏へのPR)													
県政テレビ 県民のあゆみ(県民へのPR)													
東北「道の駅」スタンプラリーや景観イベント等を通じた利用拡大													

※いずれも開催時期は見込み